

「支え愛座談会」開催のお願いについて

暮らしの中の困りごとや不安は誰もが感じるところですが、顔の見える身近な地域で住民同士のちょっとした見守りや手助けが大きな安心感につながっています。誰もが健康でえがおで過ごせるように、地域の中で気になっていることなどについて話し合う「支え愛座談会」の開催をお願いします。(会には、町社会福祉協議会、町福祉課職員がおうかがいします)

○参加者：自治会長、民生委員、愛の輪協力員、福祉推進員など

○話し合いの内容：

- ・地域の中で心配なことは？
 - ・気になる人や困っている人は？
 - ・孤立死を防ぐためには？
 - ・災害時の避難の手助けのメンバーは？
 - ・愛の輪協力員の活動の様子、活動で困っていることは？
 - ・自治会や近隣でできることは？
- など

○開催場所：自治会の公民館

○時間：平日の夜や土日など集まりやすい時間帯を設定。
1時間～1時間30分程度

*開催のお願いについてご連絡させていただきますので、ご協力をお願いします。

「防災福祉マップ(支え愛マップ)づくり」に取り組んでみませんか？

◆支え愛マップとは

住宅地図上に高齢者や障がい者などで、避難行動に支援が必要となる「要援護者」や要援護者を支援する「支援者」、避難所、危険箇所などの情報を記載することにより、災害時等に要援護者の安否確認、避難や支援を迅速に行うための手段として活用するものです。

◆支え愛マップに反映させる基本情報

- ・地区、集落内にある住民にとって危険な箇所や不安な箇所
- ・避難場所と、そこへの経路
- ・要援護者(手助けが必要な人、心配な人)と支援者

◆ハザードマップとの違い

行政機関が提供しているハザードマップには、大きな危険箇所は示されていますが、避難経路(誰がどこを通過してどのように避難すればよいか)や手助けする人は示されていません。

地区・集落のみんなで調べて、気づき、教え合い、問題を一緒に話し合って解決し、その結果を共有していく『場』と『過程』が大切です。防災力アップ、福祉力アップ、ご近所力アップのため取り組んでみませんか？

(担当) 北栄町福祉課(松嶋) ☎ 37-5850
北栄町社会福祉協議会(宮地) ☎ 37-4522

支え愛マップを



作成しませんか!

避難に必要な
資機材

担架 車イス リヤカー
防災懐中電灯など

個別
避難訓練

支え愛
マップの作成
(防災福祉マップ)

避難支援に係る
研修会
講習会



自治会主体の

安全につながる事業に対して

最大10万円 を補助します。

◆ねらい◆

支え愛マップ(防災福祉マップ)を作成することで、災害時に避難支援が必要な人を把握するとともに、避難する時の支援者や支援方法を検討しておくことで、住民の安心安全を確保することがねらいです。



◆補助対象事業◆

支え愛マップ(防災福祉マップ)の作成とあわせて、個別避難訓練や支援の必要な者の見守り、避難支援に関する研修会・講習会の実施など、支援の必要な者の安心安全につながる事業に対し、最大10万円を補助します。

お問合せ先: 北栄町役場福祉課
北栄町社会福祉協議会

TEL 37-5850
TEL 37-4522